寧日

山口芳光

青空文庫

母、吾が為に
鼠の子虫籠に入れて与へぬ
病間の徒然なる
吾指もて小づき戯れ
心明るう時を経にけり。
あはれ鼠の子まこと子なれば
耳孕桃色に　血管(ちすぢ)の脈打つも生物(いきもの)らしく
今は前肢を捧げ餌食みゐるも藹たけし。
やがて夕べの風出でぬ——時を経ぬ間に
何時か牛乳(ちち)の時間となりぬれば
吾鼠の事も忘れ
青葉繁れる窓に
牛乳(ちち)を飲みゐたり。

青空文庫情報

底本：「沖縄文学全集　第1巻　詩※［#ローマ数字1、1-13-21］」　国書刊行会
　　1991（平成3）年6月6日第1刷
入力：坂本真一
校正：フクポー
2018年3月26日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

寧日

山口芳光

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/